

「防災技術に関する商品説明会」を開催しました

平成 28 年 11 月 7 日
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下、鉄道総研）は、「防災技術に関する商品説明会」を下記により開催いたしましたのでお知らせします。

鉄道総研は、去る平成 28 年 11 月 2 日に防災技術分野の研究開発成果、特に開発製品や実用的な研究成果等をご紹介することを目的として「防災技術に関する商品説明会」を開催し、鉄道事業者を中心に 19 社、38 名の方にご来場いただきました。講演会では、防災技術研究部長 太田直之から「防災技術に関する最近の主な研究開発」と題して防災技術研究部における最新の研究動向をご紹介し、続いて気象防災、地盤防災、地質の各研究室長から、各研究室において開発した製品や実用化した研究成果等についてご紹介いたしました。講演会に続いて行われたポスターセッションでは、各展示件名についてパネルや実際の商品等を用いて具体的にご説明し、ご来場者との間で技術的な質疑や今後の展開等に関する意見交換を行いました。

記

1. 開催日時：平成 28 年 11 月 2 日(水) 15 時 30 分から 17 時 25 分

2. 場 所：鉄道総研 国立研究所 インタラクションスクエア

3. プログラム

●講演会

「開会の挨拶」

- | | |
|--|-------|
| 事業推進部 部長 | 舘山 勝 |
| (1) 「防災技術に関する最近の研究」
防災技術研究部 研究部長 | 太田 直之 |
| (2) 「強風・降雪災害に関する取り組み」
防災技術研究部 気象防災 研究室長 | 飯倉 茂弘 |
| (3) 「降雨災害に関する取り組み」
防災技術研究部 地盤防災 研究室長 | 布川 修 |
| (4) 「素因からみた斜面災害の予測に関する取り組み」
防災技術研究部 地質 研究室長 | 川越 健 |

●ポスターセッション

- (1) 車両の耐力と自然風の外力の評価に基づいた強風対策の検討手法
- (2) 強風の発生状況をふまえた防風柵設置後の風監視手法
- (3) 風洞試験による車両に作用する空気力推定手法
- (4) 横風に対する車両の転覆耐力評価方法
- (5) 斜面の維持管理と崩壊危険性評価方法
- (6) 気象災害ハザードマッピングシステム
- (7) 可搬型雪崩検知装置
- (8) 総研式打音検査装置
- (9) 塩沢雪害実験所の紹介
- (10) 大型降雨実験装置の紹介



写真 講演の様子

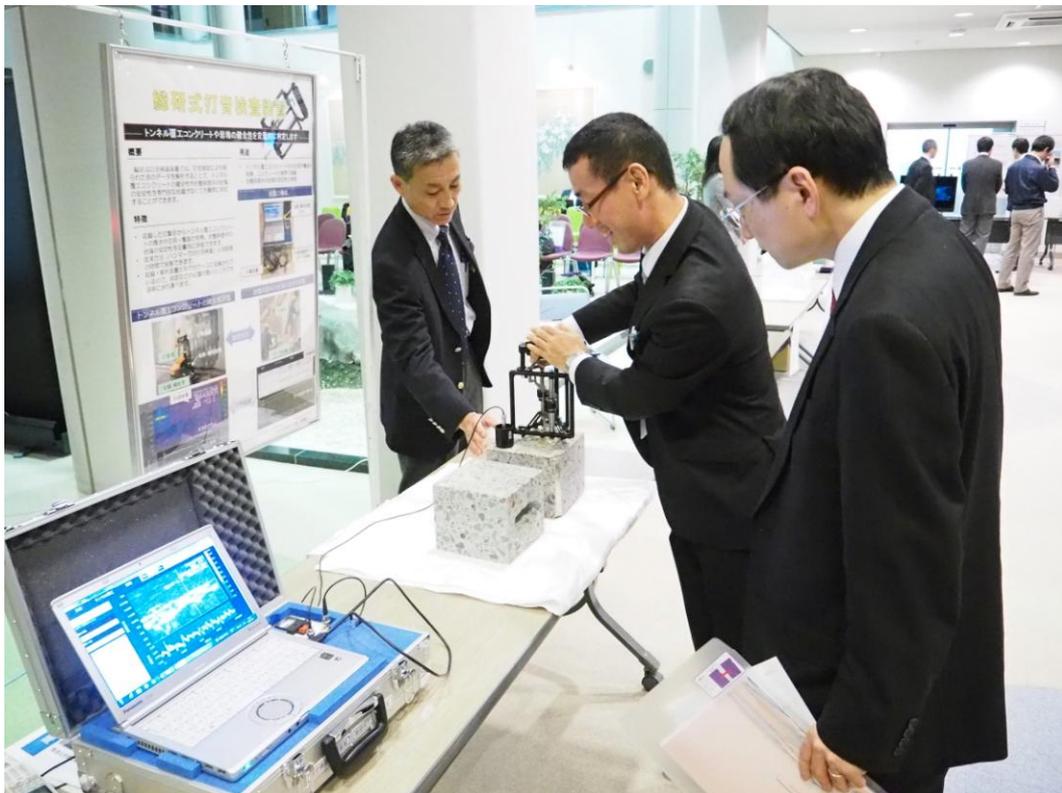


写真 ポスターセッションの様子